

# 高木小だより 高木っ子 No9

御船町立高木小学校  
令和7年8月29日（金）  
文責：校長 中村 繁徳

## 始業式のお話

### Challenge

「少しずつ、少しずつ、それが大きい」

2学期がスタートしました。始業式では、イチローさん（本名：鈴木一朗）がアジア人として初めて米国の野球殿堂入りをした際のスピーチの言葉を引用しながら、「チャレンジ(challenge)」することについて話しました。

スピーチの一部でイチローさんは、「（輝かしい記録を達成できたのは）毎日、19年間、一度も欠かさず、小さなことを大切にしてきたから」、「小さなことを積み重ねていけば、達成できることに限界はない。」と話されています。さらに続けて、「小学校の頃の作文を書きなおせるなら、『夢（Dream）』という言葉の代わりに『目標（Goal）』という言葉を使いたい。」こと、「夢は必ずしも現実とは限らないが、目標は、どうやってそこにたどり着くか深く考えれば、現実にできる可能性がある。」こと、「そこには困難さや挑戦(challenge)が伴い、本気でそれを達成したいと願うなら、実現するために何が必要かを考える必要がある。」と説かれます。

これらの言葉は、私たちに、目標の達成に向かって自分に必要なことを見つめ、毎日コツコツと努力を継続することの大ささを教えてくれていると感じます。特に私は、「小さなことを積み重ねていけば、達成できることに限界はない。」という言葉がすてきだと感じています。私自身が大切にしている「少しずつ 少しずつ それが大きい」にも通じ、日々チャレンジすることで達成できる明るい未来を感じさせ、前向きな気持ちになれるからです。

子どもたちには、苦手なことを克服するチャレンジ、好きなことをさらに伸ばすチャレンジ等いろいろあるかと思います。文字どおり、チャレンジ(challenge)の中にこそチェンジ(change)があります。自分で目標をもって日々努力をしてほしいこと、その毎日の少しずつの努力の積み重ねこそが大きな変化（チェンジ：change）につながることを話しました。ご家庭でも、話題にしていただけますと幸いです。

子どもたちが成長した自分に会える2学期となるよう、私たち教職員も子どもたちの頑張りを全力で応援します。2学期もどうぞよろしくお願いします。

## 美化作業

8月24日（日）に老人会の皆様、保護者と教職員で除草作業を行いました。

今年度は、草の繁殖がすごく、2学期からを心配しておりましたが、皆様のご協力で、日頃整備が難しい場所まで、きれいにすることができました。2学期のスタートにあたり、美しい教育環境が整いました。ご協力いただき、ありがとうございました。

